

NSS-1 課題

(1)次に挙げるキーワードはどのようなサービスと関係しているか、それぞれについて調べなさい。

DNS, SMTPとPOP, HTTPとHTTPS, FTP,
DHCP, NIS, NFS, Samba, NTP

(2)CUI上で、ファイル操作のコマンドを用いて、次のファイル、ディレクトリの操作をこなさい。1.～6.のそれぞれの操作について、どのディレクトリでどのようなコマンドをどのように使ったか(オプション等)を説明しなさい。

1. adminユーザのホームディレクトリ(ログインしたときのディレクトリ)に、testという名前のフォルダを作成する。
2. testディレクトリへ移動する
3. testディレクトリ内に、dataという名前でディレクトリを作成する
4. dataという名前のディレクトリへ移動する
5. 元のディレクトリ(adminのホームディレクトリ)へ移動する。
6. dataディレクトリとtestディレクトリを削除する

(3)viエディタを使って次の操作を行い、作成したファイルの中身(エディタで開く、**cat**コマンドを使う等)と、ファイルの一覧(**ls**コマンドによる一覧表示)をレポートに書きなさい。(スクリーンキャプチャを添付で構いません。)

[手順]

viエディタを起動する際に、kadai1.txtというファイルを作成する。
学籍番号と氏名を次のように2行で入力する。

20T301
Teikyo Univ.

その後で、次のように編集する。一度コマンドモードに戻ってカーソルを移動してから再びインサートモードにして修正すること。

```
ID:20T301
teikyo univ. (←※全て小文字にする)
```

修正後、コマンドモードにして、ファイルを保存してエディタを終了する。

【参考】

※ レポートを書く際、次のコマンドを使うと説明しやすくなるかもしれません。

- pwd コマンドで、カレントディレクトリを絶対パスで表示することができます。

```
[admin@localhost ~]$ pwd
/home/admin
[admin@localhost ~]$ mkdir bbb
[admin@localhost ~]$ cd bbb
[admin@localhost bbb]$ pwd
/home/admin/bbb
[admin@localhost bbb]$
```

(カレントディレクトリの絶対パス)

- cat コマンドを用いて「cat (ファイル名)」とすることで、テキストファイルの内容を表示することができます。

```
[admin@localhost ~]$ vi kadail.txt
[admin@localhost ~]$ cat kadail.txt
20T301
teikyo univ.
```

kadai1.txt の内容